



ヒルズガーデン  
クリニック 院長

米納 浩幸

今年になつてからおしつこの色が少し濃くなつたような気がします。以前は薄いお茶の色でしたが、少々濃いお茶の色に見えます。怖い病気ではないか心配で病院に行けません。近くの医院でも大丈夫でしょうか。

(西原町女性・40代)

## 尿の色が濃い、悪い病気?

血液はこの糸球体でろ過されま  
す。ただし、この中にもまだ体  
に必要なものもたくさん含まれ  
ており、「尿細管」という細長い  
管を通る間にもう一度取  
り込まれ、血液に戻され  
ます。こうして体にとつ  
て本当に不要なものだけ  
が排泄されます。

血液は体中の細胞に酸素や栄  
養を届けたり、細胞から「いら  
なくなつたもの」を受け取つた  
りして、全身をめぐつています。  
腎臓には「糸球体」と呼ばれ  
るフィルターみたいなろ過器が  
たくさんあり、腎臓に運ばれた

### Dr.の 見 診

このように尿は腎臓で  
作られ、血液中の不要な  
物質を体の外に排泄する大切な  
働きがあります。

尿の色が異常と感じる  
場合ですが、黄疸尿や血  
尿であるケースもあります  
し、服用しているお薬  
や食べ物によつて尿の色  
が着色することもありま  
す。腫瘍などの重篤な病  
気が隠れている場合も考えられ  
ますが、実際には診察を受けな  
いと確実な事は分かりません。

らさせてくれます。健康の時の  
色は黄色く琥珀のような淡黄尿  
色で透明です。これは体の中で  
作られるウロクロームという色  
素によるものです。尿の色は水  
分の摂取量によつて変化します。  
ウロクロームの一日の排泄量は  
一定ですから、水分を多量に飲  
んで尿量が多い時はほとんど無  
色になり、運動、汗をかく、  
風邪などの発熱時など尿量が少  
ない時は濃い黄褐色になります。  
この場合は一時的なもので病気  
の心配はありません。

尿の色は健康のバロメーター  
の一つと言えます。皆さんも尿  
の色をチェックしましょう。

よのうひろゆき 46歳 福岡県出身。琉球大  
学医学部卒。医学博士。泌尿器科。老年腫瘍  
内科。泌尿器科専門医。指導医。がん治療  
認定医。機関認定医。点滴療法研究会高濃度ビ  
タミンC点滴療法認定医。日本医師会認定産  
業医。2011年5月那覇市松川「ヒルズガ  
ーデンクリニック」開設。